主管課名(担当名) 保健課(健康推進担当)								
事務事業名		保健指導及	び医師対策経費		事業番号	86		
重点プロジェクト	□該当	■非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

1 施策体系

体等はるとの関連	施策区分	1−2 地域医療の充実
心水体水との民産	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち

2 事務事業の概要と目的

- ナルナスペットの人と日かり	TWTAVIMACIES					
対 象	事務や事業が対象としている人や 団体など	市民ほか				
V.1 20-	対象者の今後の予想	增加				
活動内容	まれる医師 U で散攻されけ思考! トスレナス 医尚み . 耳枚み ひがまれ 医病機関策 に 辞考! トスレナス 医病学					
(事業の概要や具体的な内容、方 法など)	市内で医師として勤務または開業しようとする医学生・研修生及び市内医療機関等に就業しようとする医療従事者及び介護従事者に対し、修学資金の貸付を行う。					
意 図						
(どの様な成果を得ようとしている のか)	将来にわたる医師及び医療従事者、介護従事者を確保し、医療体制等の充実を図るため					

活動指標名		計画値 (H27)	実績値						目標値
	冶剔指條名		H28	H29	Н30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	貸付件数(医師、医療従事者)H26実績	36件	43件	40件	44件	44件	43件	40件	40件
2	貸付件数(介護従事者)	-	0件	0件	0件	0件	2件	2件	2件
3									
4									
古金典 (一下打出知礼)					序算	R23	央算	R3予算	
	事業費 (=下記内訳計)				60,898		50,600		62,466
	国道支出金								
内 地方債									
訳	その他				56,028		38,490		57,468
	一般財源			4,870			12,110		4,998
人員	(人工)				0.25		0.25		0.25
職員	人件費 (=人員(人工)×	7,673	千円)	1,918			1,918		1,918
総事業費 (=事業費+職員人件費)					62,816		52,518		64,384
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				1,461			1,221		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					31,408		26,259		

(事前評価にかかげた課題にて	(事前評価にかかげた課題について記入)						
見直し状況	□検討中 ■見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない						
見直しの内容など	平成28年4月より、介護従事者の貸付け制度を開始した。 平成31年4月より、分割償還及び償還猶予(2年間)が可能となった。 令和2年4月より、助産師、保健師の貸付金を6万円から10万円に増額						
今後の動向・市民ニーズなど	資格取得後、市内医療機関等で貸付期間以上勤務することにより、貸付償還の免除規定があることから、保護者の経済的な負担軽減を図れるとともに、意欲ある学生の資格取得を応援できる。						
5 事務事業の評価							
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない						
ア. 意図する成果に有効に結び ついていますか	毎年、一定数の貸付者がおり、毎年度の卒業者の7~8割が市内医療機関へ勤務している。						
	□可能 □一部可能 ■不可能						
市以外がその事業に取り組 イ. むことは可能ですか(民間、 NPO等)	地域医療全体の医療従事者等不足の解消を目的としているため						
	□ある ■一部ある □ない						
・ 事業内容の中で、見直しを ウ・ 行う必要はありますか	市内で就職できる医療機関等が限られていることから、卒業後に希望する就職先がない職種も今後出てくることが予想される。できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。						
	□ある □一部ある ■ない						
単位コストまたは事業費を エ. 工夫できるアイデアはありま すか	将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生 の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。						
	□ある □一部ある ■ない						
オ. 他の事業との統合について 可能性がありますか	将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生 の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。						
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある						
受益者に負担をいただく(又 カ. は負担を見直す)可能性は ありますか	将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生 の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。						
6 事務事業の今後の方向性	<u> </u>						
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了						

主管課名(担当名)		保健課(健康推進担当)						
事務事業名		診療所整備事業(診療所医療機器整備事業)			事業番号	10096 (11098)		
重点プロジェクト	□該当	■非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

1 施策体系

体等はるとの関連	施策区分	1−2 地域医療の充実
心水体水との民産	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や 団体など	市民			
N1 50%	対象者の今後の予想	横ばい			
活動内容	市立の診療所及び歯科診療所の医療機器及び施設の整備				
(事業の概要や具体的な内容、方 法など)					
意 図					
(どの様な成果を得ようとしている のか)	診療所の医療機器更新、施設の整備を図ることにより、安心して医療をうけられる状態にする。				

活動指標名		計画値 (H27)			実績値	目標値	目標値		
	店 動指標名		H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	更新する医療機器台数	5台	5台	0台	7台	6台	6台	15台	5台
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					序算	R2ž	央算	R3予算	
	・	31,228 28,425		17,539					
	国道支出金								
内	内 地方債								
訳	その他				31,228		28,425		17,539
	一般財源								
人員	(人工)			0.08		0.08	0.08		
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)				614			614		614
総事業費(=事業費+職員人件費)				31,842			29,039		18,153
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)					5,307		4,840		
単位	コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績	値)							

(事前評価にかかげた課題にて	
見直し状況	□検討中 ■見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない
見直しの内容など	医療機器の更新計画(5年)をもとに整備を行っているが、毎年度、医療機器の状況により更新計画の見直しを 行い、喫緊で更新が必要な医療機器を整備している。
今後の動向・市民ニーズなど	医療機器の更新を定期的に図ることにより、医療事故等を防止し、安心して医療を受けられるよう努める。
5 事務事業の評価	
0 予切予末の計画	■休がついている。□□□如休がついている。□休がついていたい
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結び ついていますか	医療機器の不具合は、患者生命に直結することから、医療機器の整備・更新を計画的に行っている。
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り組 イ. むことは可能ですか(民間、 NPO等)	市の診療所であることから、民間等が事業に取り組むことはない
	□ある ■一部ある □ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを ウ. 行う必要はありますか	医療機器の更新計画(5年)をもとに整備を行っているが、毎年度、医療機器の状況により更新計画の見直しを 行い、喫緊で更新が必要な医療機器を整備している。
	□ある ■一部ある □ない
単位コストまたは事業費を エ. 工夫できるアイデアはありま すか	医療機器の更新計画(5年)をもとに整備を行っているが、毎年度、医療機器の状況により更新計画の見直しを 行い、喫緊で更新が必要な医療機器を整備している。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合について 可能性がありますか	診療所の医療機器の更新であることから、他の事業との統合はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく(又 カ. は負担を見直す)可能性は ありますか	診療所の医療機器の更新であることから、受益者の負担はない。
6 事務事業の今後の方向性	*
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

主管課名(担当名)			保健課(健康推進担当)					
	事務事業名		地域医療対策推進事業			事業番号	12027	
	重点プロジェクト	口該当	■非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託	

1 施策体系

体等はるとの関連	施策区分	1−2 地域医療の充実
心水体水との民産	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や 歯舞診療所及び、ねむろ医心伝信ネットワーク会議に対する補助					
y3 20.	対象者の今後の予想					
活動内容	医師や医療従事者を確保し、継続的な地域医療環境や救急医療体制の構築を図り、また、市民の地域医療 現状について理解を深める。					
(事業の概要や具体的な内容、方 法など)						
意 図	古足が地域医療の現状を上げ深/理	38のナフェレーレニナロギ医師ナキカレニ ゆこぶほか/かっては倒べ八				
(どの様な成果を得ようとしている のか)		2解することにより、市民が医師を大切にし、地元で温かく迎える体制づ				

活動指標名		計画値		実績値				目標値	目標値	
		(H27)	H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)	
1	病院などの医療機関の状況に満足して いる市民の割合	-	6.0%	7.8%	7.7%	6.7%	10.6%	35.0%	55.0%	
2										
3										
4										
	事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算	
	・	, 			19,000	18,750		23,000		
	国道支出金									
内	地方債									
訳	その他			19,000 18,750		23,000				
	一般財源									
人員	(人工)			0.08		0.08		0.08		
職員	人件費 (=人員(人工)×	7,673	千円)	614		614		4 614		
総事業費 (=事業費+職員人件費)				19,614	19,364			23,614		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				185,038		182,679				
単位	コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績	値)								

(事前評価にかかげた課題につ	DCC 配入)
見直し状況	□検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない ■検討していない
	地域医療環境の整備や市民が地域医療の現状について理解を深める取り組みに対する補助であるため、出 来るだけ市民ニーズを高めたい。
	医療体制に対する満足意識に関する市民意識調査の結果では、満足が6.6%、不満足が55.1%となっており、 地域医療の充実が求められている。(令和元年度市民意識調査)
5 事務事業の評価	
5 事務事業の評価	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結び ア. ついていますか	地域医療環境の整備や市民が地域医療の現状をより深く理解することにより、安定的な地域医療が確保される。
	□可能 □一部可能 ■不可能
	地域医療環境の整備や市民が地域医療の現状について理解を深める取り組みに対する補助であるため、理 解を深める取り組みは市が実施すべきである。
	□ある □一部ある ■ない
	地域医療環境の整備や市民が地域医療の現状について理解を深める取り組みに対する補助であり、安定的な 地域医療が確保されるよう今後の動向により検討。
	□ある □一部ある ■ない
単位コストまたは事業費を エ. 工夫できるアイデアはありま すか	地域医療環境の整備や市民が地域医療の現状について理解を深める取り組みに対する補助である。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合について オ. 可能性がありますか	安定的な地域医療の充実が目的であり、他の事業との統合の可能性はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく(又 カ. は負担を見直す)可能性は ありますか	
6 事務事業の今後の方向性	‡
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

主管課名(担当名)			保健課(健康推進担当)						
	事務事業名		小児救急医	療支援事業		事業番号	12300		
	重点プロジェクト	重点プロジェクト ■該当 □非該		評価時期 □事後		事務区分	■自治 □法定受託		

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1−2 地域医療の充実
	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち

2 事務事業の概要と目的

- TWTXVMXCIFI							
対 象	事務や事業が対象としている人や 団体など	市民					
V.1 20-	対象者の今後の予想	横ばい					
活動内容	ナロなが左眼に3 院治療を必要しせる小児の素に数分鬼者に対応するもの まされ完成院 Lon され無決点						
	休日及び夜間に入院治療を必要とする小児の重症救急患者に対応するため、市立根室病院と町立中標院の小児科医師がオンコール体制で待機することで、地域医療の確保と急患・救急医療体制の充実を図						
意 図							
(どの様な成果を得ようとしている のか)	地域医療の確保と急患・救急医療体	制の充実を図る。					

活動指標名		計画値			実績値	目標値	目標値			
		(H27) H28	H28	H29	Н30	R1	R2	(R2)	(R7)	
1	市立根室病院におけるオンコール日数 (夜間・休日)	248日	245日	243日	242日	244日	239日	250日	250日	
2										
3										
4										
	事業費 (=下記内訳計)			R2-	算	R2∌	R2決算		R3予算	
	・	,			3,366		3,366	3,366		
	国道支出金				2,244	2,244		2,244		
内	地方債									
訳	その他			1,122 1,122		1,122	1,122			
	一般財源									
人員	(人工)			0.25			0.25		0.25	
職員	人件費 (=人員(人工)×	7,673	千円)	1,918			1,918		1,918	
総事業費 (=事業費+職員人件費)				5,284		5,284		5,284		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				22		22				
単位	コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績	値)								

(事削評価にかかげた課題にて	かく記入)
見直し状況	□検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない ■検討していない
見直しの内容など	北海道小児救急医療対策事業費補助金の交付要綱に基づく事業であることから、補助要綱に変更がない限り 見直しはない
今後の動向・市民ニーズなど	休日及び夜間に入院治療を必要とする小児の重症救急患者に対応するため、市立根室病院と町立中標津病 院の小児科医師がオンコール体制で待機することで、地域医療の確保と急患・救急医療体制の充実を図る。
5 事務事業の評価	
・ 子切子来等間間	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結び ア. ついていますか	休日及び夜間に入院治療を必要とする小児の重症救急患者に対応するため、市立根室病院と町立中標津病院の小児科医師がオンコール体制で待機することで、地域医療の確保と急患・救急医療体制の充実を図る。
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り組 イ. むことは可能ですか(民間、 NPO等)	北海道小児救急医療対策事業費補助金の交付要綱に基づく事業である
	□ある □一部ある ■ない
ウ・ 事業内容の中で、見直しを ウ・ 行う必要はありますか	北海道小児救急医療対策事業費補助金の交付要綱に基づく事業である
	□ある □一部ある ■ない
単位コストまたは事業費を エ. 工夫できるアイデアはありま すか	北海道小児救急医療対策事業費補助金の交付要綱に基づく事業である
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合について 可能性がありますか	北海道小児救急医療対策事業費補助金の交付要綱に基づく事業である
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく(又 カ. は負担を見直す)可能性は ありますか	北海道小児救急医療対策事業費補助金の交付要綱に基づく事業である
6 事務事業の今後の方向性	<u> </u>
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

主管課名(担当名)	市立根室症	市立根室病院企画管理課(企画管理担当)						
事務事業名		資産購入	整備事業		事業番号				
重点プロジェクト			■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託				

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1−2 地域医療の充実
心水や木との民建	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など 医療サービスを受ける市民					
λ1 35·	対象者の今後の予想	横ばい又は減少				
活動内容	高周波手術装置、人工呼吸器、、UV-C紫外線照射システム等24品目について指名競争入札に。 り購入した。					
(事業の概要や具体的な内容、方法など)						
意 図						
(どの様な成果を得ようとして いるのか)	市民に良質な医療サービスを提供する。					

活動指標名		計画値			実績値	目標値	目標値		
		(H27)	H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	医療機器購入品目	8品目	6品目	13品目	21品目	21品目	24品目	17品目	30品目
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				R2-	序算	R2決算		R3予算	
	・	17			189,579	196,071		170,513	
	国道支出金			31,960					
内	地方債				133,000 106,400		110,000		
訳	その他								
	一般財源				56,579 57,711		60,513		
人員	(人工)			0.08		0.08		0.08	
職員	人件費 (=人員(人工)×	7,673	千円)		614	614			614
総事業費 (=事業費+職員人件費)			190,193			196,685		171,127	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				7,925		8,195			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

(手削計画にかかけた味趣	
見直し状況	□検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない ■検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	市民のニーズに応え、良質な医療サービスを提供するため、今後も継続して実施したい。
5 事務事業の評価	
7 7 7 7 7 7 1 1	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結 びついていますか	新たな医療機器を導入することにより、良質な医療サービスを提供することができている。
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	市立根室病院の医療機器として購入するため、市以外が取り組むことは不可能。
	□ある ■一部ある □ない
ウ・事業内容の中で、見直し ウ・を行う必要はありますか	ニーズの変化や必要度に応じて、購入する医療機器を変更する場合がある。
	□ある ■一部ある □ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	購入する医療機器によって単位コストが増減するものの、事業費は一定程度の限度額を設定して購入計画を立てている。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	医療機器購入事業は他の事業と統合する可能性はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	医療機器を購入するために受益者から負担をいただく可能性はない。
6 事務事業の今後の方[向性
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続(□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり(R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

主管課名(担当名)		市立根室病院企画管理課(企画管理担当)					
事務事業名	事務事業名 地域医療安定化事業(救急医療)				事業番号		
重点プロジェクト	重点プロジェクト □該当 ■非該当 評価時期 □申間 □事後		事務区分	■自治 □法定受託			

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1−2 地域医療の充実
	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など 医療サービスを受ける市民					
	対象者の今後の予想	横ばい又は減少				
活動内容						
(事業の概要や具体的な内 容、方法など)	休日・時間外でも救急医療を受診できる体制を確保した。					
意 図 (どの様な成果を得ようとして いるのか)	休日・時間外における急な疾病等に対して適切な救急医療を提供できる体制維持及び環境整備					

活動指標名		計画値 (H30)	実績値				目標値	目標値	
	7139711 (A 1		H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	休日夜間診療日数	365日	-	_	-	366日	365日	365日	365日
2	休日夜間待機医師数	7人	-	-	-	7人	7人	7人	7人
3									
4									
主张 兼(R2-	序算	R2決算		R3予算		
事業費(=下記内訳計)				127,511	121,555		120,713		
	国道支出金								
内	地方債								
訳	その他				110,034		121,555	5 110,034	
	一般財源				17,477				10,679
人員	(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)				614		614		614	
総事業費 (=事業費+職員人件費)				128,125		122,169		121,327	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)					351		335		
単位	コスト実績値 2(=総事業費÷成果	実績値)			18,304		17,453		

(事前評価にかかけ)に訴題	
見直し状況	□検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない ■検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	休日・時間外における急な疾病等に対して適切な救急医療を提供することにより、市民が安心して 暮らせる環境づくりに寄与するため、今後も継続して実施したい。
5 事務事業の評価	
0 事物事来07計画	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結 びついていますか	休日・時間外での急な疾病時にすぐに受診できる医療サービスを提供できている。
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	市立根室病院の救急医療に係る環境整備等のため、、市以外が取り組むことは不可能。
	□ある □一部ある ■ない
ウ 事業内容の中で、見直し ウ を行う必要はありますか	今後も体制維持に努めていく必要がある。
	□ある ■一部ある □ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	救急医療体制の維持に必要な事業費であり、基本的には単位コストの工夫はできないものの、一部、診療材料の選定等による単位コストの減少が図られるものもある。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	地域医療安定化事業(救急医療)は他の事業と統合する可能性はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	地域医療安定化事業(救急医療)のために受益者から負担をいただく可能性はない。
6 事務事業の今後の方[向性
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

主管課名(担当名)		市立根室病院企画管理課(企画管理担当)					
事務事業名 地域医療安定化事業(小児医療))	事業番号		
重点プロジェクト ■該当		口非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1−2 地域医療の充実
	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など 医療サービスを受ける市民				
	対象者の今後の予想	横ばい又は減少			
活動内容					
(事業の概要や具体的な内 容、方法など)	小児疾病に対する医療サービスを提供するための病床確保等の環境整備を実施した。				
意 図 (どの様な成果を得ようとして いるのか)	児疾病に対する医療サービスを提供し、市民が安心して子育てできる環境を作る。				

活動指標名		計画值 (H30)		実績値				目標値	目標値
	пэник н		H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	小児科病床数	6床	-	-	-	6床	6床	6床	6床
2	小児科一日あたり入院患者数	2.1人	-	-	-	2.2人	0.6人	2.0人	2.0人
3									
4									
	東世典 (一下對內部)	41		R2-	算	R2決算		R3予算	
事業費(=下記内訳計)				51,166	53,576		61,568		
	国道支出金								
内	地方債								
訳	その他				35,962		53,576	35,962	
	一般財源				15,204				25,606
人員	(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)				614		614		614	
総事業費 (=事業費+職員人件費)				51,780		54,190		62,182	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				8,630		9,032			
単位	コスト実績値 2(=総事業費÷成果	実績値)			86,300		90,317		

見直し状況	□検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない ■検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	小児疾病に対する医療サービスを提供できることにより、市民が安心して子育てできる環境作りに 寄与するために、今後も継続して実施したい。
5 事務事業の評価	
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結 ア. びついていますか	小児疾病に対する医療サービスを提供できることにより、市民が安心して子育てできる環境作りに 寄与し、より多くの小児患者へ医療サービスを提供することができた。
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	市立根室病院の小児医療に係る環境整備等のため、市以外が取り組むことは不可能。
	□ある □一部ある ■ない
ウ. 事業内容の中で、見直し ウ. を行う必要はありますか	今後も体制維持に努めていく必要がある。
	□ある ■一部ある □ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	小児医療体制の維持に必要な事業費であり、基本的には単位コストの工夫はできないものの、一 部、診療材料の選定等による単位コストの減少が図られるものもある。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	地域医療安定化事業(小児医療)は他の事業と統合する可能性はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	地域医療安定化事業(小児医療)のために受益者から負担をいただく可能性はない。
6 事務事業の今後の方	 う性
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

主管課名(担当名)		市立根室病院企画管理課(企画管理担当)					
事務事業名	事務事業名 地域医療安定化事業(建設改良他)				事業番号		
重点プロジェクト	重点プロジェクト □該当 ■非該当 評価時期 □申間 □事後		事務区分	■自治 □法定受託			

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1−2 地域医療の充実
	施策目標	地域医療が充実し良質な医療を受けることができるまち

2 事務事業の概要と目的

	- TNTROMXCHO					
対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など	医療サービスを受ける市民				
∧1 av	対象者の今後の予想	横ばい又は減少				
活動内容	高周波手術装置、人工呼吸器、、UVーC紫外線照射システム等24品目について指名競争入札によ					
(事業の概要や具体的な内容、方法など)	り購入した。					
意 図	市民に良質な医療サービスを提供する。					
(どの様な成果を得ようとして いるのか)						

3 争務争業の現状									
活動指標名		計画値 (H27)	実績値					目標値	目標値
			H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)
1	1 医療機器購入品目		6品目	13品目	21品目	21品目	24品目	17品目	30品目
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)			R2予算		R2決算		R3予算		
				239,404	196,072		1,001,074		
国道支出金									
内地方債									
訳 その他			239,404		196,072		1,001,074		
一般財源									
人員(人工)			0.08		0.08		0.08		
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)			614		614		614		
総事業費 (=事業費+職員人件費)				240,018		196,686		1,001,688	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				10,001		8,195			
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)									

(手削計画にかかけた味趣	
見直し状況	□検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない ■検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	市民のニーズに応え、良質な医療サービスを提供するため、今後も継続して実施したい。
5 事務事業の評価	
2 子切子木砂計圖	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結 ア. びついていますか	
	□可能 □一部可能 ■不可能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	市立根室病院の医療機器として購入するため、市以外が取り組むことは不可能。
	□ある ■一部ある □ない
ウ・ 事業内容の中で、見直し ウ・ を行う必要はありますか	ニーズの変化や必要度に応じて、購入する医療機器を変更する場合がある。
	□ある ■一部ある □ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	購入する医療機器によって単位コストが増減するものの、事業費は一定程度の限度額を設定して購 入計画を立てている。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	医療機器購入事業は他の事業と統合する可能性はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	医療機器を購入するために受益者から負担をいただく可能性はない。
6 事務事業の今後の方[向性
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了